アイダエンジニアリング株式会社
証券コード：6118

第85期 第2四半期

株主通信

2019年4月1日～2019年9月30日

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

ここに、第85期（2020年３月期）第２四半期連結累計期間（2019年４月１日から９月30日まで）の業績概要と、通期の見通しについて、ご報告申しあげます。

代表取締役会長兼社長
会田　仁一

当第2四半期連結累計期間の業績

当第２四半期連結累計期間の実績については、自動車関連顧客の設備投資鈍化の影響でプレス機械の受注が減少し、受注高は296億２千１百万円（前年同期比32.8％減）、受注残高は462億８千万円（前年度末比9.1％減）となりました。売上高は、特に中国・米州・欧州での自動車関連向けプレス機械の売上減少等により、342億７千４百万円（前年同期比15.0％減）となりました。景気の後退懸念や不透明感から特に中・大型プレス機の受注と売上が大きく減少しましたが、一方で、電気自動車の生産拡大に伴い駆動用モーターの需要が増加しており、昨年度以降、モーターコア生産用の高精度の高速プレス機の受注と売上が順調に伸びております。利益面では、減収影響があったものの、上記の高速プレス機や精密プレス機といった高付加価値製品の売上増加、それ以外の中・大型プレス機の原価率の改善、販管費の削減等により減収影響をカバーし、営業利益は30億２千７百万円（同29.7％増）、経常利益は32億１百万円（同20.8％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は22億６千１百万円（同30.3％増）となりました。営業利益率も8.8％（同3.0％アップ）と大きく改善しました。

通期の連結業績見通し

通期の売上高予想については、上期に見込んでいたプレス機械受注が想定を下回ったことから、当初予想を下方修正いたしました。利益については、上記の減収影響があるものの、製品ミックスの改善（高速プレス機や精密プレス機の売上比率増加）が期待できること、また、当初想定を上回る粗利率の改善、販管費の削減等により減収影響が吸収されるため、各利益は当初予想を据え置き、

株主の皆さまへ

増益と営業利益率アップを目指してまいります。

以上により、通期では、売上高720億円（前期比14.4％減）、営業利益63億５千万円（同14.2％増）、経常利益65億円（同10.5％増）、親会社株主に帰属する当期純利益46億５千万円（同0.3％増）を予想しています。

利益配分に関する基本方針

当社は、利益配分に関し、経営基盤の安定性確保と、将来の成長投資のための内部留保維持を考慮しつつ、連結配当性向30％以上を目指し、安定配当を継続することを基本方針としています。

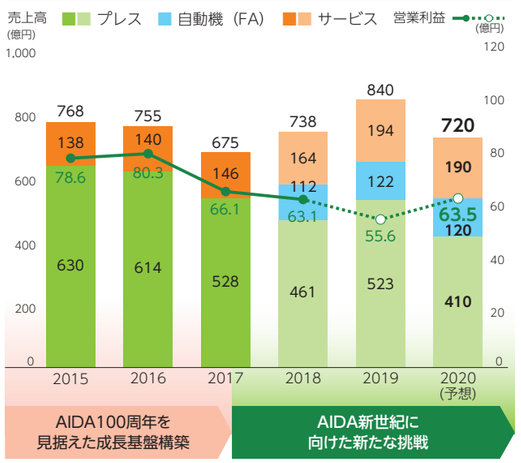
今期も厳しい収益環境が予想されるなか、安定配当を維持すべく、30円の配当を計画していますが、さらなる株主還元の拡充を図るため、本年７月、新たに約20億円の自己株式の取得を実施し、11月にはこれを全額消却いたしました。今後も引き続き、経営基盤の安定性と将来の成長投資に備えた資金確保を念頭に置きつつ、株主還元の充実に努めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも、ご支援とご理解を賜りますようお願い申しあげます。

2019年12月

代表取締役会長兼社長　金田信一

中期経営計画の概要と業績予想　2018年3月期～2020年3月期



ビジョン ▶ 環境・省エネ・技術を支えるグローバル先進企業として深化する。

業績目標 ▶ “AIDAプラン523”

2020年3月期	売上高	800億円	安定成長を基本路線とし、過去最高を目指す。
	営業利益	80億円	安定的に10％以上の営業利益率を目指す。
長期的目標	売上高 1,000億円	売上比率 ▶	プレス 5 / 自動機(FA) 2 / サービス 3

“AIDAプラン523”

トピックス　Topics

▶ 市場・顧客開拓

欧州で高速プレス「MSPシリーズ」の新規受注獲得

モーターコア用高速精密プレス
MSP-3000-370（ワイドエリアタイプ）

欧州での排気ガス規制強化に伴い、欧州自動車メーカー各社は電気自動車の生産拡大にしのぎを削るなか、当社は2019年度上期に、フランスに続きドイツ及びイタリアの企業からも、相次いで電動車の駆動用モーターコア生産向けの高性能高速プレス「MSPシリーズ」の新規受注を獲得しました。いずれも、自動車メーカー向けメインサプライヤーとしてグローバルに展開する有力メーカーです。EV・HEV搭載用モーターコア生産においては、モーター性能を向上させるため、より薄板の材料を精密にプレス加工することが求められます。今回の受注は、独自のマルチサスペンション構造※をもつMSPシリーズの高い精度や安定した生産性、市場実績、及び当社のグローバル体制が評価されて実現したものです。

今後も欧州メーカーの自動車電動化グローバル戦略を見据え、欧州発グローバルビジネスを事業の柱として成長させてまいります。

※マルチサスペンション構造
一般的な高速プレスでは、スライドを連結するサスペンションの数は2点であるのに対し、MSPシリーズでは3点または4点のマルチサスペンション構造を採用しており、スライドのたわみを極小に抑えることが可能です。

▶ 成長基盤構築

モーターコア用高速プレスの生産能力拡充

EV等電動車の駆動用モーター需要の拡大に対し、当社はモーターコア用高速プレスの増産体制構築を進めています。

高速プレスの主力生産工場として稼働している津久井工場では、2019年1月に設備更新を含めた増産体制が整い、生産能力は従来の1.5倍以上に拡大する見込みです。

また、2018年11月より増築に着手した海外子会社のマレーシア工場では、設備更新を含めた拡張工事が今期中に完了予定、これによりアジア向けの中・大型の高速プレス機の分業生産が可能となります。

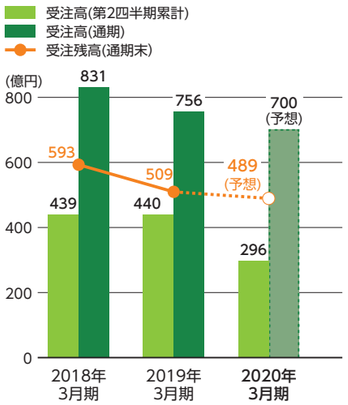
今後は同工場の稼働率アップによりアジア地域への供給拡大を図り、高速プレスのさらなる受注獲得を目指してまいります。

マレーシア新工場（第7工場）外観

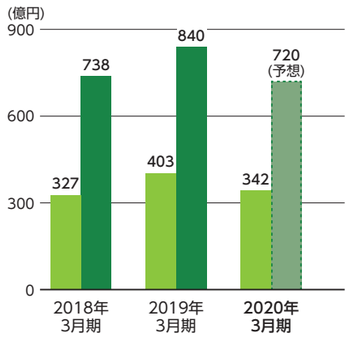
連結財務ハイライト

2020年3月期 通期見通し　市場環境悪化により減収を見込むものの、粗利率の改善等により増益を目指す

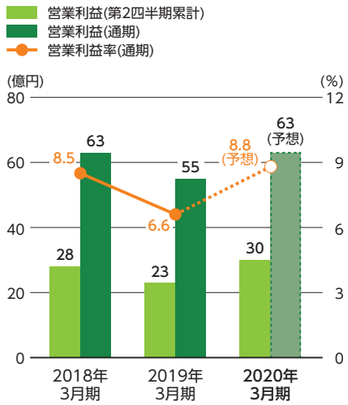
受注高／受注残高



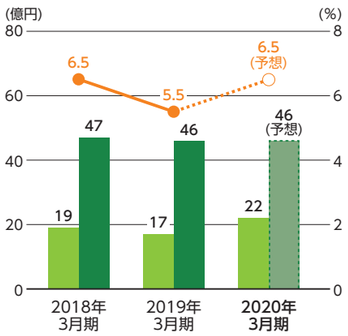
売上高



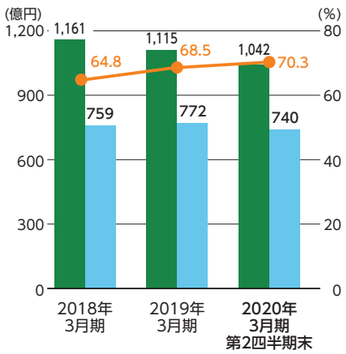
営業利益／営業利益率



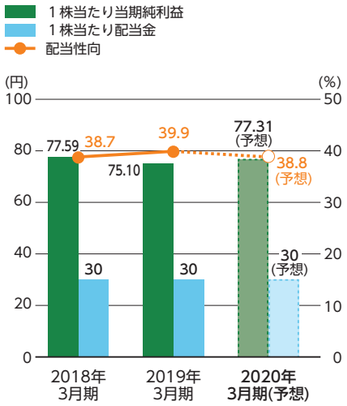
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益／当期純利益率



総資産／純資産／自己資本比率



1株当たり当期純利益／1株当たり配当金／配当性向



会社情報・株式情報・株主メモ（2019年９月３０日現在）

◆ 会社概要

商　　号	アイダエンジニアリング株式会社
創　　業	1917年（大正６年）3月
設　　立	1937年（昭和12年）3月
資 本 金	78億31百万円
従業員数	2,191名（連結）777名（単体）
主な事業内容	プレス機械を主力とする鍛圧機械、各種機械、各種自動装置、産業用ロボット及び金型等の製造・販売並びにサービス

◆ 役　員

代表取締役会長兼社長	会田　仁一
取　締　役	中西　直義
取　締　役	鈴木　利彦
取　締　役	ヤップ テック メン
取　締　役	川上　正泰
取締役（社外）	大磯　公男
取締役（社外）	五味　廣文
取締役（社外）	牧野　二郎
常勤監査役（社外）	松本　誠郎
監査役（社外）	金井　　洋
監査役（社外）	巻之内　茂

◆ ホームページのご案内

当社ホームページでは、企業情報をはじめ、最新のニュースリリースやIR情報を掲載しております。

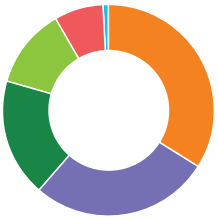
アイダ　検索

http://www.aida.co.jp

◆ 株式の状況

発行可能株式総数	188,149,000株
発行済株式総数	71,647,321株（うち自己株式8,676,554株）
株　主　数	7,376名

所有者別株式分布状況



- 金融機関 ……34.04%
- 外国法人等 ……27.62%
- 個人・その他 ……17.94%
- 自己株式 ……12.11%
- 国内法人 ……7.68%
- 金融商品取引業者 …0.61%

◆ 株主メモ

- **事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- **剰余金の配当基準日** 毎年3月31日
- **定時株主総会** 毎年6月
- **単元株式数** 100株
- **株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関** みずほ信託銀行株式会社
- **郵便物送付先** 〒168-8507
  東京都杉並区和泉二丁目8番4号
  みずほ信託銀行株式会社　証券代行部
- **株式に関するお問合せ先**

証券会社に口座をお持ちの場合

お取引の証券会社にご連絡ください。

証券会社に口座をお持ちでない場合（特別口座の場合）

みずほ信託銀行　証券代行部

0120-288-324

（土・日・祝日を除く9：00～17：00）

株式に関するお手続き（住所・姓名などの変更、配当金の受取方法・振込先の変更、単元未満株式の買取・買増の請求など）のご照会およびお届出につきましては、上記をご参照ください。
ただし、未払配当金のお支払いにつきましては、みずほ信託銀行証券代行部（フリーダイヤル0120-288-324）へお問合せください。

- **公告方法** 電子公告
  http://www.aida.co.jp/ir/koukoku/index.html
  ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

アイダエンジニアリング株式会社
〒252-5181　神奈川県相模原市緑区大山町2番10号
TEL. 042（772）5231（代表）

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C022915
VEGETABLE OIL INK 環境保全のため、FSC®認証紙と植物油インキで印刷しています。